

教育目標：○よく考える ○進んで働く ○協力し助け合う ○心身を鍛える



光二中だより

https://www.hikarigaoka2-j.nerima-ky.ed.jp

令和7年 2月 28日

練馬区立光が丘第二中学校

TEL 3976-9202

FAX 5383-3608

- 1 「学校評価アンケート（保護者）」結果
- 2 「学校評価アンケート（生徒）」結果
- 3 「全国学力・学習状況調査」（3年）結果
- 4 「東京都生徒体力・運動能力調査」結果



1 「学校教育に関する意識調査（保護者）」結果

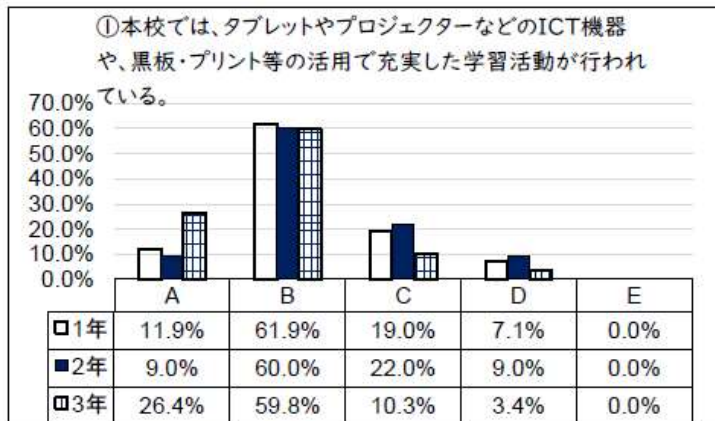
	1年	2年	3年	総数
在籍数	107	109	108	324
回答数	84	100	87	271
回収率	78.5%	91.7%	80.6%	83.6%

〈評価段階表〉

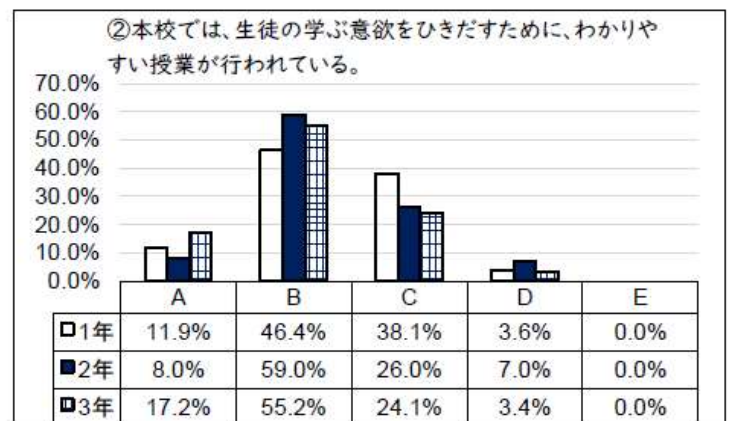
A…とてもあてはまる B…おおむねあてはまる
 C…どちらとも言えない D…あまりあてはまらない
 E…あてはまらない

□ 1年 ■ 2年 ▨ 3年

※ 評価の数字は、A…5点 B…4点 C…3点 D…2点 E…1点として全体の平均点を示しています。3が中間値となります。

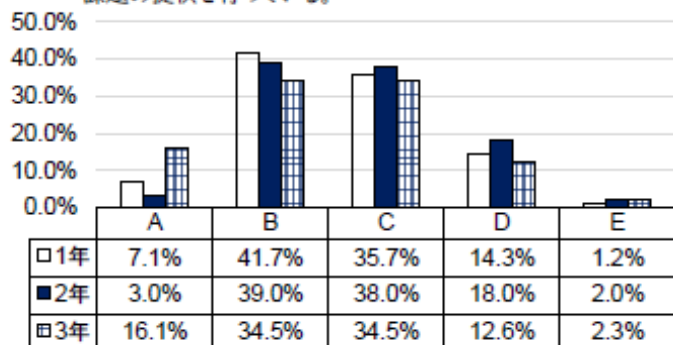


今年度評価 3.85



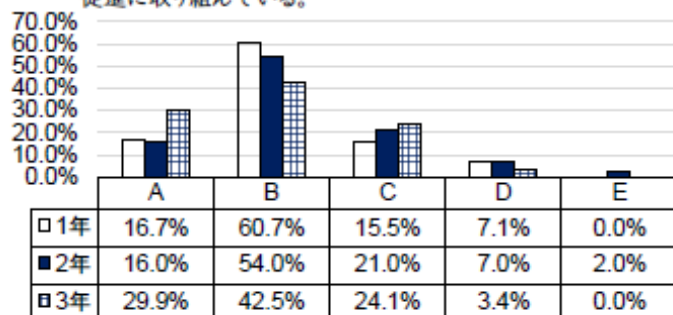
今年度評価 3.73

③学校は、個々の学習状況に応じた補充的な学習指導や課題の提供を行っている。



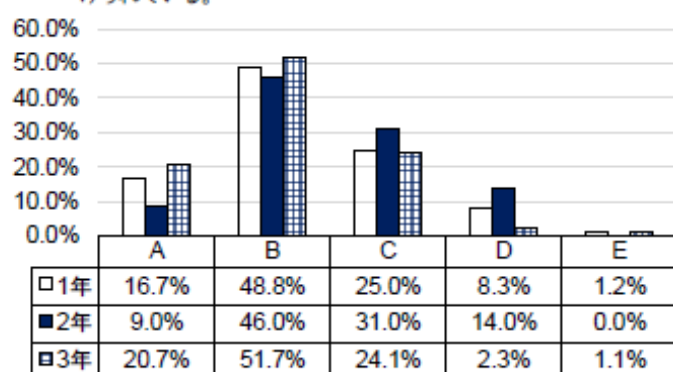
今年度評価 3.37

④本校では、保健体育の授業・昼休み・長期休業中の課題・部活動・行事等を通して、生徒の体力向上と、健康の促進に取り組んでいる。



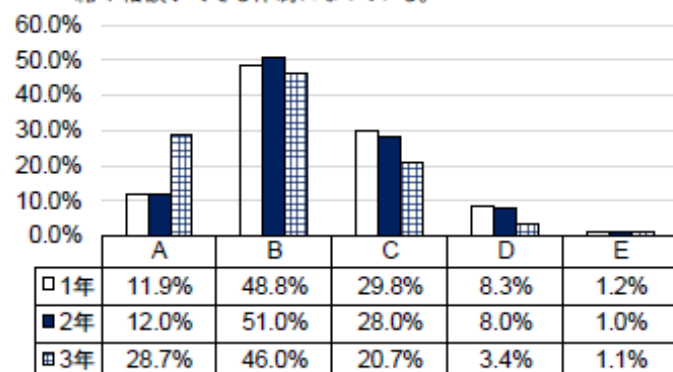
今年度評価 3.86

⑤本校は、生徒が考えや悩みを気軽に話せる雰囲気が設けられている。



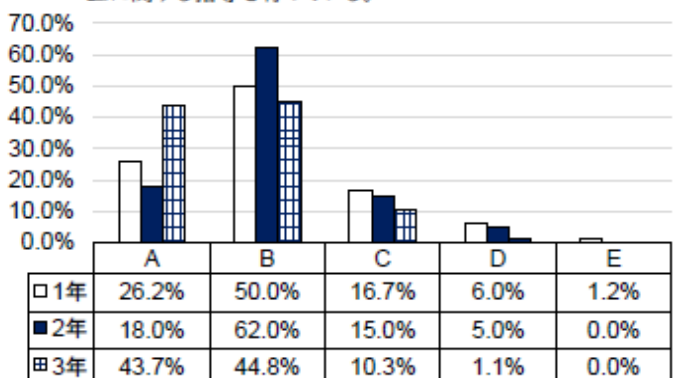
今年度評価 3.69

⑥本校は、生徒の小さな変化に気付いたときには、すぐ連絡や相談ができる体制になっている。



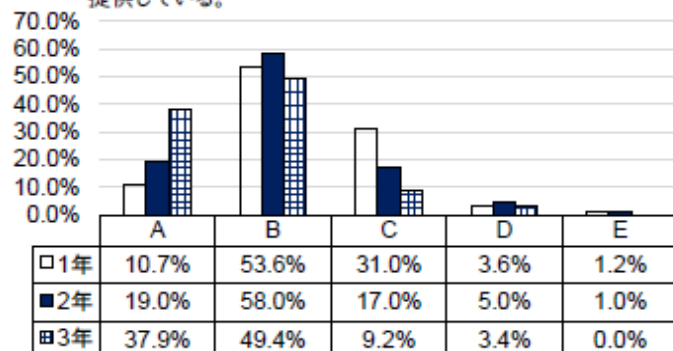
今年度評価 3.75

⑦本校では、挨拶やマナー等の基本的な生活習慣の確立に関する指導を行っている。



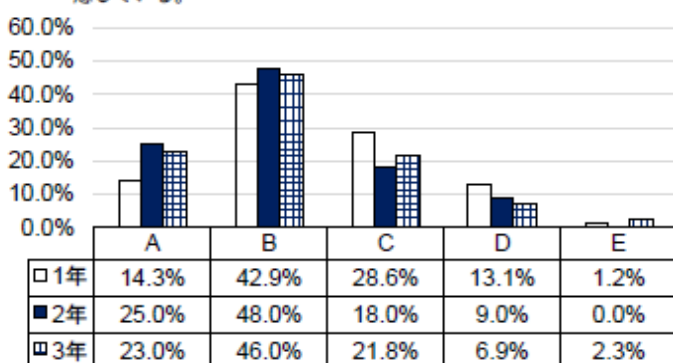
今年度評価 4.06

⑧本校では、キャリア教育(職業調べ・職業体験・職場体験・進路指導等)を通して、生徒・保護者へ適切な情報を提供している。



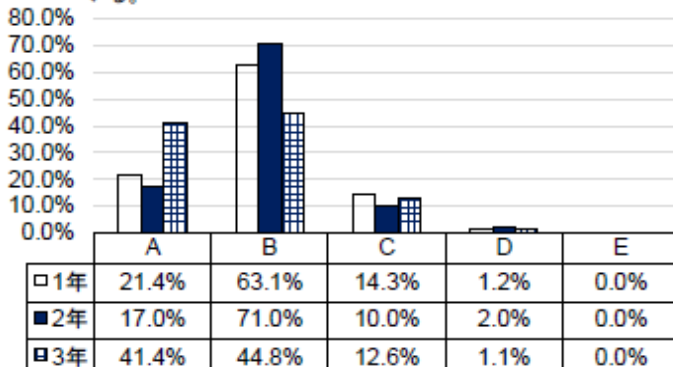
今年度評価 3.93

⑨朝読書を通して自分のペースで読書に親しんでいると感じている。

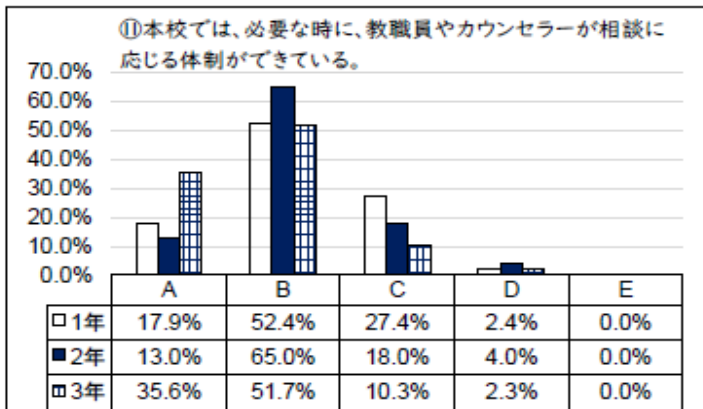


今年度評価 3.76

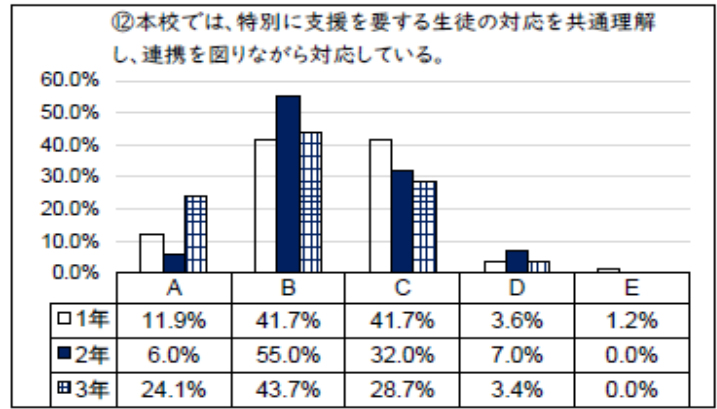
⑩本校では、施設と設備が安全かつ衛生的に管理されている。



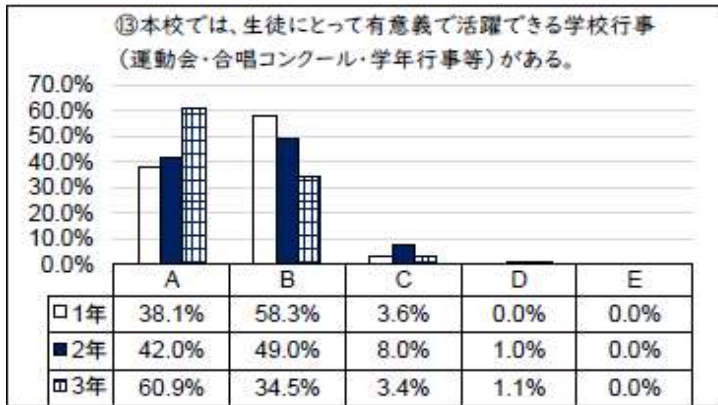
今年度評価 4.11



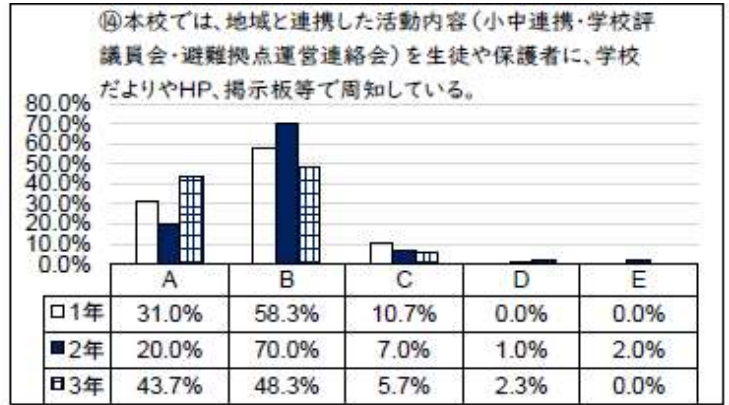
今年度評価 3.97



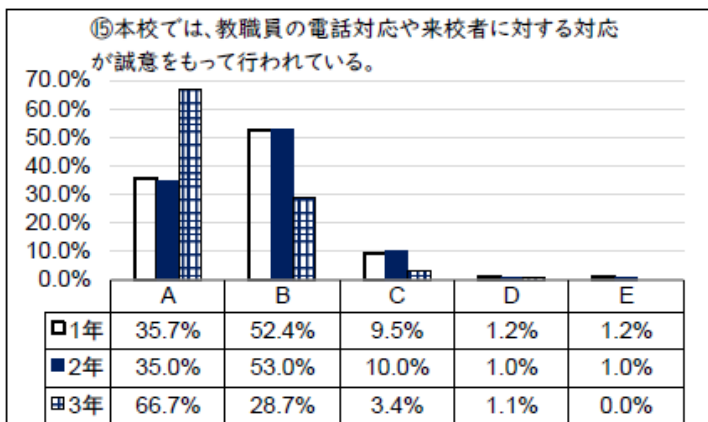
今年度評価 3.69



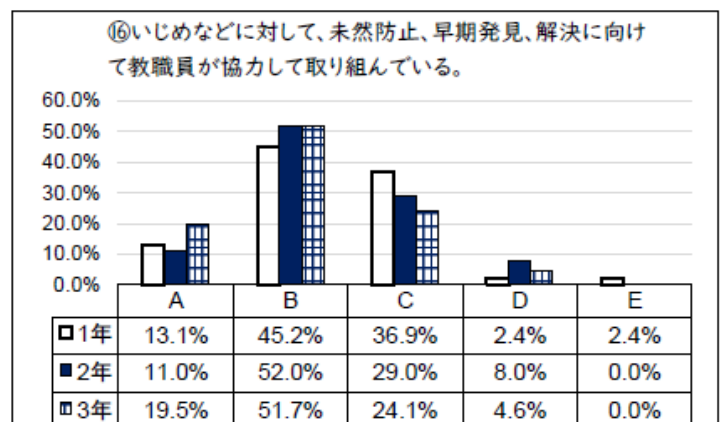
今年度評価 4.40



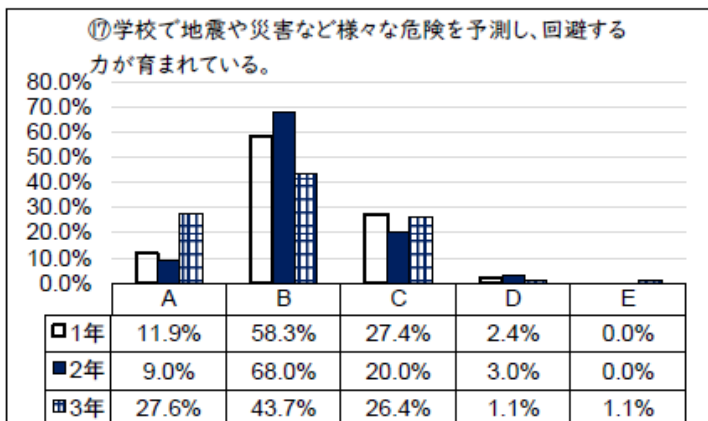
今年度評価 4.19



今年度評価 4.33



今年度評価 3.72



今年度評価 3.86

2 「学校教育に関する意識調査（生徒）」結果

	1年	2年	3年	総数
在籍数	107	109	108	324
回答数	97	96	87	280
回収率	90.7%	88.1%	80.6%	86.4%

〈評価段階表〉

A…とてもあてはまる

B…おおむねあてはまる

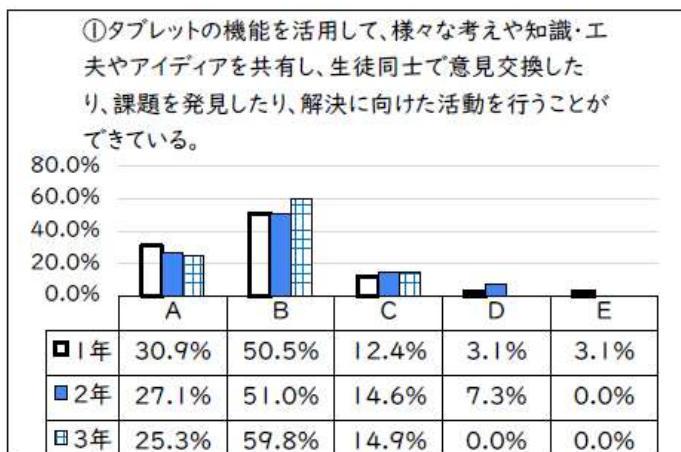
C…どちらともいえない

D…あまりあてはまらない

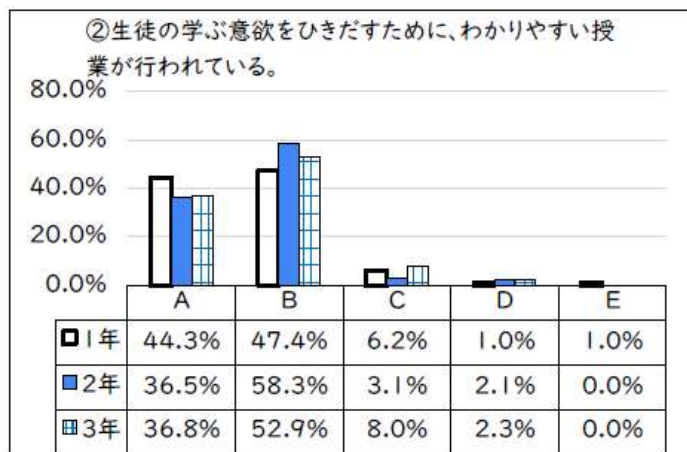
E…あてはまらない



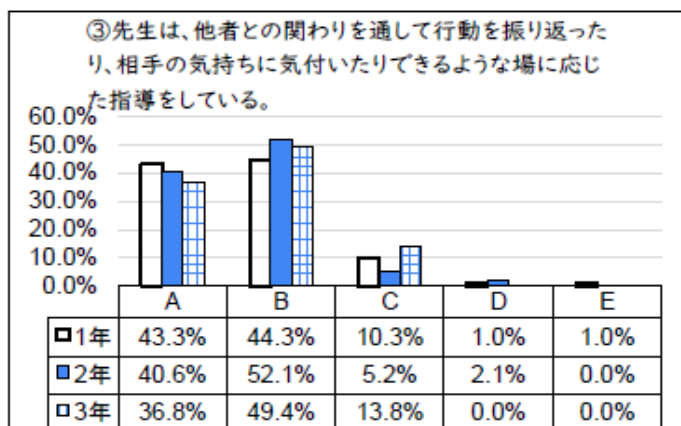
※ 評価の数字は、A…5点 B…4点 C…3点 D…2点 E…1点として全体の平均点を示しています。3が中間値となります。



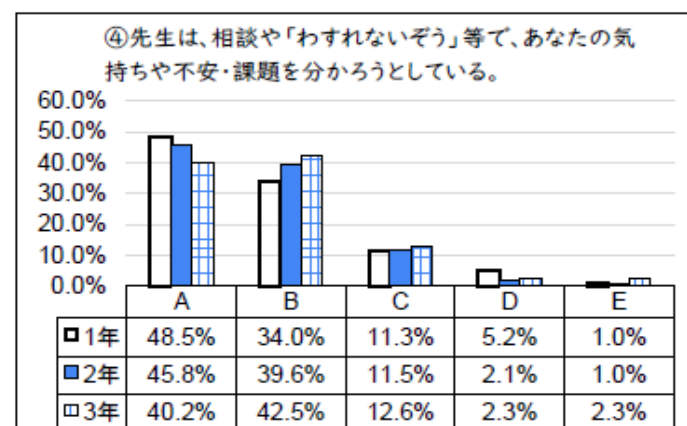
今年度評価 4.04



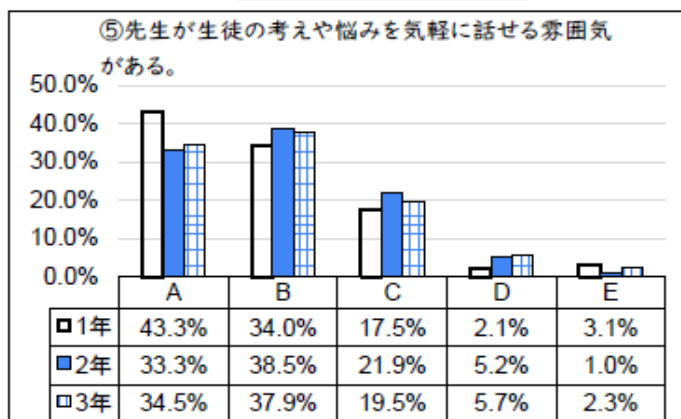
今年度評価 4.29



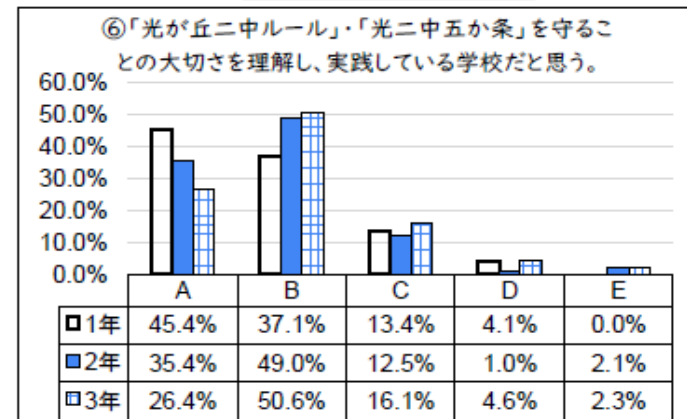
今年度評価 4.28



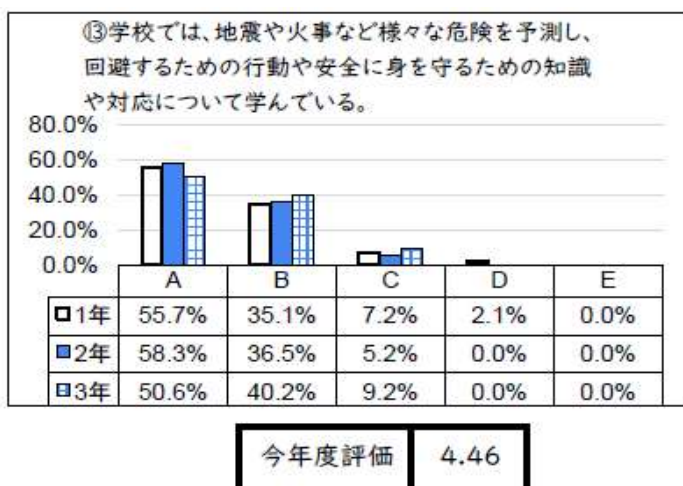
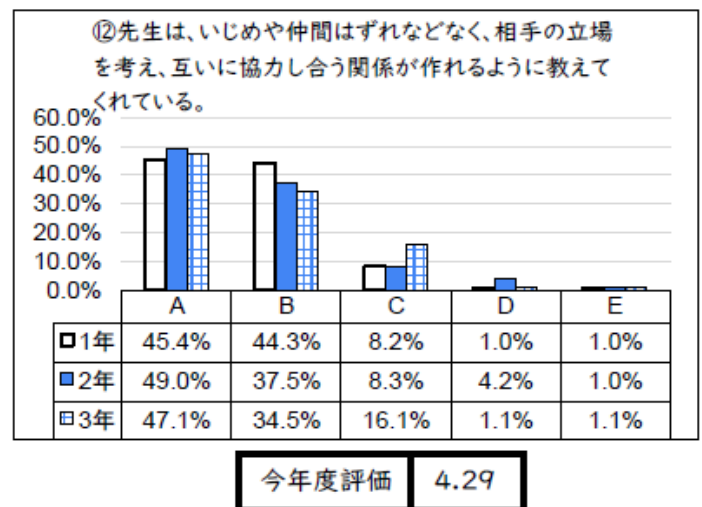
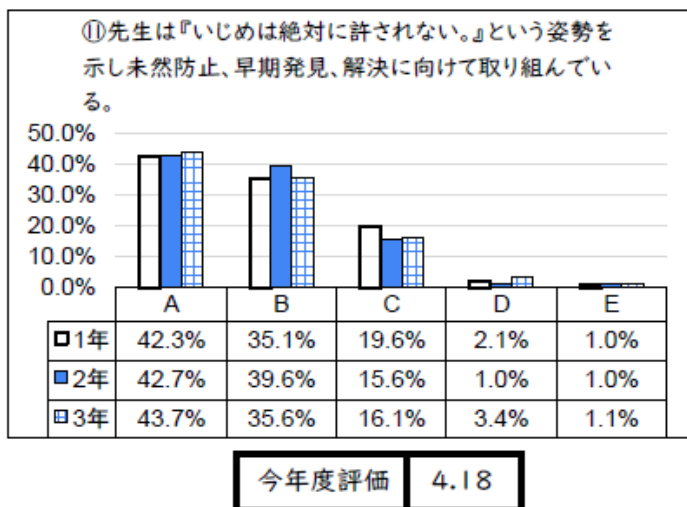
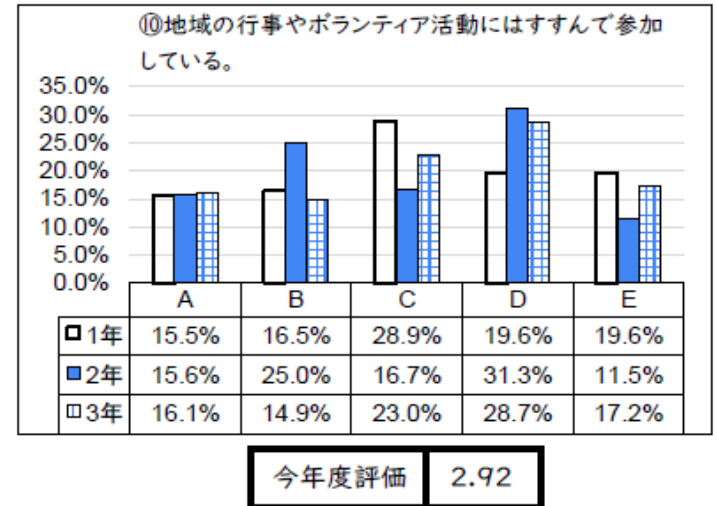
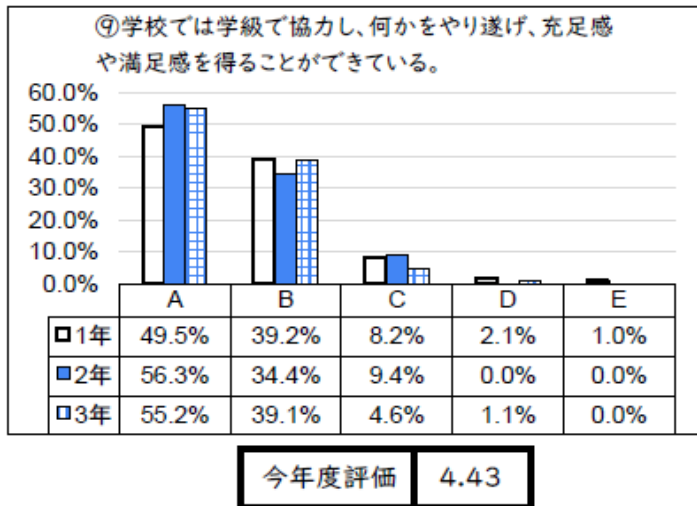
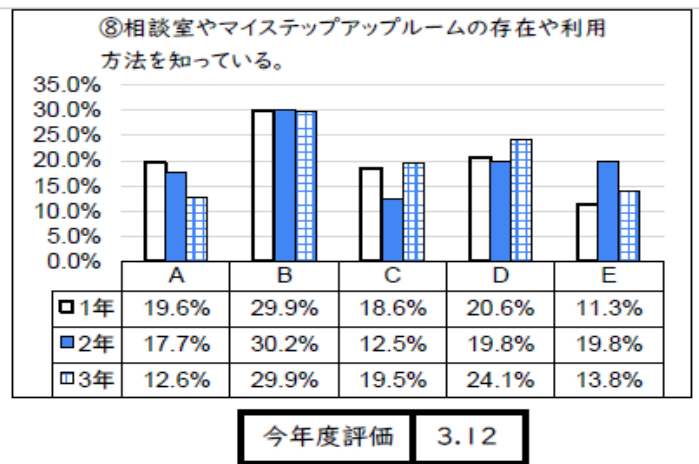
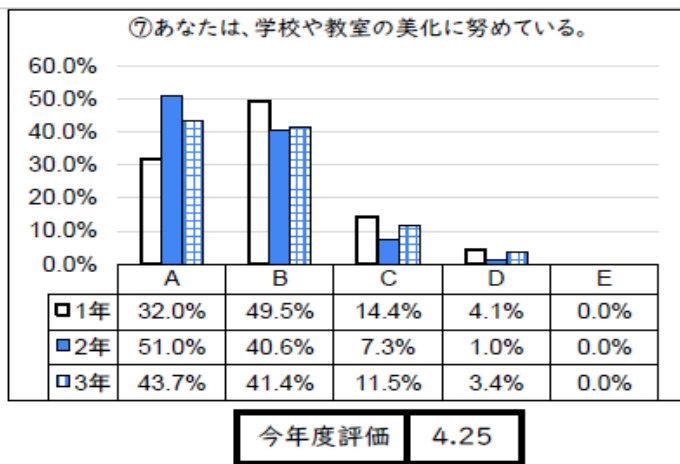
今年度評価 4.23



今年度評価 4.03



今年度評価 4.11



学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

校長 水谷 実岐

学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。ご多用の中、お手数をおかけいたしました。深く感謝申し上げます。

保護者 83.6%、生徒 86.4%という回答率となりました。

評価数値は A「とてもあてはまる」5 点、B「おおむねあてはまる」4 点、C「どちらともいえない」3 点、D「あまりあてはまらない」2 点、E「あてはまらない」1 点として計算し、その平均を「今年度評価」としています。

保護者アンケートについて、4.0 点を超えているもの⑦本校では挨拶やマナー等の基本的な生活習慣の確立に関する指導を行っている。⑩本校では、施設と設備が安全かつ衛生的に管理されている。⑬本校では、生徒にとって有意義で活躍できる学校行事がある。⑭本校では地域と連携した活動内容(小中連携・学校評議委員会・避難拠点運営連絡会)を生徒や保護者に、学校だよりや HP、掲示板等で周知している。⑮本校では、教職員の電話対応や来校者に対する対応が誠意をもって行われている。については、自信をもって現状を維持するとともにレベルアップを目指します。一方で、3.5 点を下回ったもの③学校は、個々の学習状況に応じた補充的な学習指導や課題の提供を行っている。(3.37 点)は昨年度 3.11 点より上昇しています。夏季学習教室、放課後学習教室の実施についての周知、充実を図っていきます。

生徒アンケートについて、2つの項目を除き 4.0 点を超えることができました。この評価に甘んずることなく、引き続き生徒に寄り添った、厳しくも温かい指導を行っていきます。

しかし、⑧相談室やマイステップアップルームの存在や利用方法を知っている。(3.12 点)⑩地域の行事やボランティア活動にはすすんで参加している。(2.92 点)の 2 項目については低い数値となりました。相談室等の年度当初の周知、地域行事やボランティア活動に関する周知と促しについて、来年度の課題としていきます。

気になる点として、⑤先生が生徒の考えや悩みを気軽に話せる雰囲気がある。⑪先生は「いじめは絶対にゆるされない」という姿勢を示し、未然防止、早期発見、解決に向けて取り組んでいる。の 2 項目について、4.0 点を超えてはいるものの、A「とてもあてはまる」B「おおむねあてはまる」という肯定的評価に着目すると、8 割を超えていない学年がみられます。

学校が、安全で安心して過ごせる場所であるように、全教職員でアンテナを高く見守り、指導し、情報共有を徹底していきます。

アンケート記述欄でのご意見・ご要望につきましては、次年度教育計画の参考にさせていただきます。また、本当にたくさんのお言葉、力強い励ましのお言葉をいただきました。大変嬉しく、教職員一同元気をいただき、頑張る気持ちを強くすることができました。深く御礼申し上げます。

3.4 について3学年、国語科、数学科、保健体育科の各担当者が下記にまとめました。今年度は「学力向上を図るための調査」は実施しておりません。「全国学力調査・学習状況調査」「東京都生徒体力・運動能力調査」の2点からですが、本校の様子をご確認いただくと幸いです。

3 「全国学力・学習状況調査」(3年) 結果

国語	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
光二中	98	10.4/15	69	11.0	3.0
東京都	70,932	9.1/15	61	9.0	3.4
全国	875,574	8.7/15	58.1	9.0	3.4

数学	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
光二中	98	11.3/16	71	12.0	3.4
東京都	70,949	9.1/16	57	9.0	4.2
全国	875,952	8.4/16	52.5	8.0	4.1

3年生 国語

(実施日 令和6年度4月18日)

本校の平均正答率は「学習指導要領の領域等」「評価の観点」「問題形式」の分類のすべてにおいて、全国公立中学校の平均正答率や東京都公立中学校の平均正答率を上回った。中でも、「書くこと」の分野において正答率が高い。授業の中で、自分の考えが伝わるように熟考し、書き上げた文章を提出する姿勢の積み重ねにより、書く力を身に付けていったと考えられる。

一方で、「読むこと」の問題の正答率が低い。読み取る力をつけるために、文・段落の相互関係を把握する力や内容を正しく要約する力をつけていく必要がある。

3年生 数学

(実施日 令和6年度4月18日)

本校の平均正答率は「学習指導要領の領域等」「評価の観点」「問題形式」の分類のすべてにおいて、全国公立中学校の平均正答率や東京都公立中学校の平均正答率を上回った。特に評価の観点における知識・技能の範囲の平均正答率は80%を超え、知識・技能の習得はできている。

一方で、思考力・判断力・表現力の範囲では平均正答率が51%であり、課題がある。また問題別集計結果を見ても、「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること」「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること」の正答率が低かった。このことから「問題場面における考察の対象を明確に捉えること」「考察に必要な情報を精査すること」「根拠をもって説明すること」に課題があると考えられる。

以上のことから、事象を数学的に捉える力、グラフの意味を理解し読み取る力、数学的な表現を用いて説明する力を付けていく必要がある。

3年生 質問紙調査

(実施日 令和6年度4月18日)

①「学校に行くのは楽しいと思いますか」という質問に対して、全国、東京都は約43%が「当てはまる」と回答したが、本校の「当てはまる」の回答は約51%である。「どちらかといえば、当てはまる」まで含めると約86%

の生徒が学校に行くのが楽しいと感じている。また、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどのくらいありますか」という質問に対して、全国、東京都は約44%が「よくある」と回答したが、本校の「よくある」の回答は約48%である。この2つの質問から、楽しく生活を送れている生徒が多くいることが読み取れる。

②「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問については、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の回答が、全国、東京都と比べると、約3%高い。しかし、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問については、「当てはまる」の回答が、全国、東京都と比べると、約3%低い。このことから、地域貢献や社会貢献に対する意欲はあるものの、実際に参加するまでには至っていない現状がある。積極的にボランティアや行事に参加できる雰囲気づくりやシステムを構築していく。

③「1,2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」という質問に対して、全国、東京都と比べると、約28%低い。これは、1・2年次に比べ、3年次で教科や総合的な学習の時間でICT機器を使う頻度が飛躍的に増えたことから、相対的に、1・2年次の使用頻度が低く感じたものと考えられる。

4 東京都生徒体力・運動能力調査結果 (実施日 令和6年度5・6月)

東京都生徒体力・運動能力調査は、握力(筋力)、上体起こし(筋持久力)、長座体前屈(柔軟性)、反復横跳び(敏捷性)、20mシャトルラン(全身持久力)、50m走(スピード)、立ち幅跳び(瞬発力)、ハンドボール投げ(巧緻性、瞬発力)の8種目を行い、体力の傾向を把握する。本校では、1学期に実施した。次に示すのは、各学年、男女別の体力テストの結果である。

1年男子は、東京都平均よりは高いものの、全国平均よりは低い傾向にある。20mシャトルランは全国、東京都を大きく上回っていた。ハンドボール投げと握力については東京都、全国平均共に下回っていた。球技の授業の際に、投げる動作を多く取り入れ、向上を図っていく。

1年男子	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
学校平均	153.98cm	43.65kg	22.37kg	22.94回	39.8cm	47.71回	71.94回	8.51秒	180.35cm	17.02m	33.85
東京都平均	154.1cm	45.66kg	23.76kg	23.27回	40.3cm	48.52回	63.49回	8.75秒	179.49cm	17.81m	33.14
全国平均	154.68cm	44.99kg	24.69kg	23.68回	40.67cm	50.14回	67.24回	8.37秒	186.11cm	17.98m	35.47

2年男子は、全体的に全国平均、東京都平均より得点が低かった。特に20mシャトルランと握力の点数が低かったため、今後、授業の補強運動で持久力向上や握力向上を図っていく。

2年男子	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
学校平均	161.81cm	49.49kg	26.9kg	25.22回	41.06cm	50.5回	73.3回	8.05秒	189.82cm	19.59m	38.91
東京都平均	161.7cm	50.75kg	29.4kg	25.67回	43cm	51.52回	75.49回	8.1秒	198.89cm	20.57m	40.75
全国平均	161.39cm	49.49kg	30.21kg	26.59回	45.14cm	52.95回	83.08回	7.83秒	203.79cm	21.03m	44.11
R5年度 (1年次の 学校平均)	154.6	44.2	22.8	22.5	39.1	46.5	59.3	8.4	179.4	17.0	31.6

3年男子は、全体的に全国、東京都平均より得点が高い傾向になった。特に、20mシャトルランと上体起こしが高い傾向にあった。2年次の結果と比較すると、すべての種目で向上した。学年全体の傾向として、運動部活動への加入者が多かったことが影響していると考えられる。

3年男子	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
学校平均	165.92cm	53.71kg	34.46kg	30.04回	48cm	57.35回	95.47回	7.41秒	210.59cm	23.64m	51.53
東京都平均	166.62cm	55.57kg	33.63kg	27.71回	47cm	53.75回	79.94回	7.75秒	210.72cm	23.3m	47.27
全国平均	166.02cm	53.75kg	34.53kg	28.63回	49.23cm	56.01回	90.8回	7.49秒	217.3cm	23.8m	50.55
R5年度 (2年次の学校平均)	160.6	48.9	28.5	28.8	46.9	55.9	92.3	7.8	206.2	20.7	46.1

1年女子は、相対的に全国平均より低い種目が多かった。特に、50m走と立ち幅跳びは、全国、東京都と比較して低い傾向にあることが分かった。補強運動や陸上競技の単元で体の使い方や力の入れ方を意識させていきたい。

1年女子	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
学校平均	152.74cm	46.12kg	20.44kg	19.33回	41.56cm	45.33回	44.95回	9.43秒	158.49cm	12.07m	41.6
東京都平均	152.75cm	44.27kg	21.23kg	20.32回	43.63cm	44.57回	43.6回	9.27秒	162.69cm	11.2m	42.11
全国平均	152.35cm	43.53kg	21.38kg	19.93回	44.4cm	45.2回	49.37回	9.02秒	167.06cm	11.58m	44.62

2年女子は、東京都平均よりは高いものの、全国平均よりは低い傾向にある。特に20mシャトルランが低い傾向にあることが分かった。1年次と比較すると、長座体前屈や反復横跳びなどの値が向上した種目もあるが、横ばいまたは下回った種目があることが分かった。授業内で実施している3分間走で、できるだけ速いスピードで走れるよう声かけをする。

2年女子	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
学校平均	155.86cm	47.83kg	22.63kg	20.36回	46.17cm	46.5回	47.9回	8.72秒	165.26cm	11.86m	47.57
東京都平均	155.19cm	47.27kg	23.29kg	21.24回	45.55cm	45.82回	49.49回	9.07秒	165.64cm	12.17m	46.21
全国平均	155.24cm	46.77kg	23.99kg	22.54回	47.3cm	47.86回	56.25回	8.76秒	172.96cm	13.32m	51.04
R5年度 (1年次の学校平均)	153.3	45.7	22.3	20.4	42.7	43.6	41.5	9.2	167.5	10.4	42.2

3年女子は、東京都平均よりは高いものの、全国平均よりは低い傾向にある。長座体前屈とハンドボール投げでは全国と東京都の平均を上回った。学年全体の傾向として、運動部活動への加入者が多かったことが影響していると考えられる。2年次の結果と比較すると、横ばいか下回った種目が多かった。

3年女子	身長	体重	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ハンドボ ール投げ	体力 合計点
学校平均	157.7cm	49.99kg	24.95kg	23.2回	51.05cm	48.84回	55.02回	8.77秒	171.21cm	14.95m	53.12
東京都平均	157.03cm	49.48kg	24.34kg	22.44回	46.86cm	46.52回	49.24回	8.92秒	169.63cm	13.47m	48.89
全国平均	156.54cm	48.88kg	25.24kg	24回	49.39cm	48.59回	56.21回	8.68秒	176.01cm	14.05m	53.39
R5年度 (2年次の 学校平均)	156.3	46.0	23.5	22.9	50.7	49.1	57.6	9.0	179.4	14.2	51.9

全体を通して

下の表は東京都生徒体力・運動能力調査の意識調査を抜粋したものである。それぞれの質問に対して「思う」、「やや思う」と答えた割合を示した。全体的に高い割合を示していて、運動やスポーツ、体育の授業に前向きに取り組んでいることがわかる。体力調査の合計点との相関関係では、授業外で運動をしたり、運動を大切に考えたりしている生徒の方が合計点が高い傾向にある。

このようなことから、保健体育の授業を通じて、運動やスポーツに対して「行う」、「見る」、「支える」、「知る」それぞれの観点で関わり、生涯に渡って運動やスポーツに親しむ資質や能力を向上を目指していく必要がある。

	1年	2年	3年
保健体育の授業は楽しいと思いますか	96.6%	96.0%	96.8%
あなたにとって運動やスポーツは大切ですか	95.5%	91.1%	99.0%
運動やスポーツをすることは好きですか	88.6%	87.1%	88.4%
授業以外でも運動やスポーツをもっとしたいと思いますか	92.1%	81.2%	84.2%

